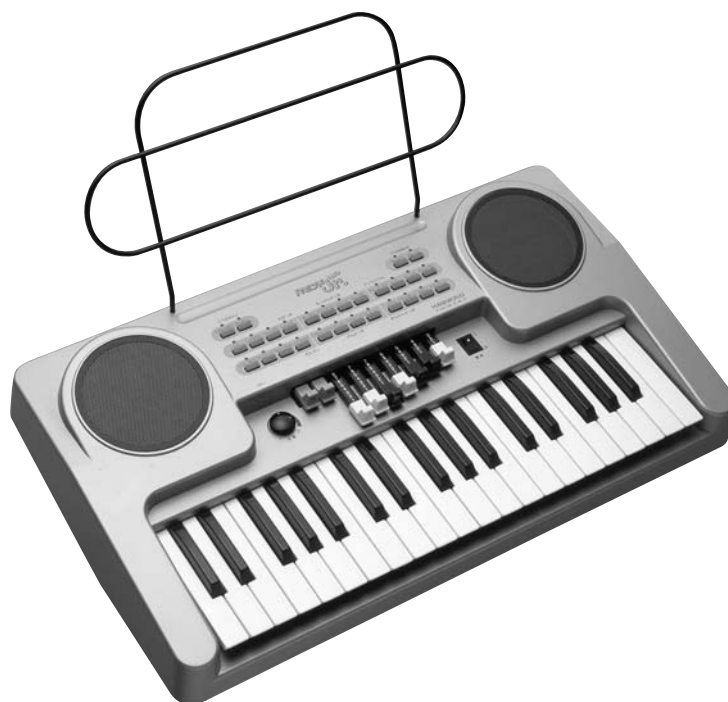


ハモンドアンサンブルキーボード ハモンド Jr.

取扱説明書



この度は、ハモンドアンサンブルキーボードハモンド Jr. をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品を末永く、そして安全にご使用いただくためこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取扱説明書はなくさないように大切に保管してください。

もくじ

| | |
|---------------------------|-----|
| 使用上のご注意 | P1 |
| ご使用前に | P2 |
| 箱の中身を確認しましょう | |
| 仕様 | |
| 各部の名称とはたらき | P3 |
| オルガンの音を出してみましょう | P5 |
| 「ドローバーオルガン」の音を出してみましょう | |
| 「ドローバーオルガン」以外の音を出してみましょう | |
| 「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」について | |
| アンサンブルをしてみましょう | P7 |
| 音色グループを活かしたアンサンブル | |
| 各音色と音域について | |
| 各音色を活かしたアンサンブル | |
| 「こうかおん」を使ってみましょう | P10 |

使用上の注意

警告

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険性が想定されます。

改造・分解は危険です
改造や分解はしないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあります。修理は必ず販売店にご相談ください。

付属のACアダプタ以外は使用しないでください
付属のACアダプタ (AD1-1010) 以外は、絶対に使用しないでください。故障の原因となるだけでなく、感電・発熱・火災の恐れがあります。

異常を感じたら電源を切ってください
万一異臭や発熱などの異常を感じたときは、電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店、スズキ各営業所または、お客様ご相談窓口にご連絡ください。

濡れた手で触れないでください
濡れた手でACアダプタ・コードおよび本体に触れないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあります。

湿気は大敵です
風呂場など水分や湿気の多い場所では、絶対に使用・保管しないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあります。

異物が入ったときは電源を切ってください
本製品に異物や液体を入れないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあります。異物が入ったときは電源を切り、ACアダプタを抜いてください。

ホコリっぽい場所は避けてください
ホコリの多いところでの使用・保管は避けてください。故障や発火などの原因になることがあります。

コードは引っ張らないでください
ACアダプタのコードの上に物を置いたり、引っ張ったりしないでください。感電の恐れがあります。

ACアダプタは必ずAC100Vの電源でご使用ください。

注意

この表示内容を見逃した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的障害が発生する可能性が想定されます。

熱くなる場所を避けてください
自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所での使用・保管は避けてください。変形・故障の原因になることがあります。

衝撃を与えないでください
本製品をぶついたり、落としたりしないでください。製品に傷をつけるだけでなく、故障の原因になります。

不安定な場所に置かないでください
楽器を不安定な場所に置かないでください。落下をして思わぬけがをする危険があります。

Hammond Jr専用スタンドHEK-STをご使用の際は、スタンド下部のアジャスターで、がたつきを調節できます。

使わないときは電源を切ってください
ご使用後は電源スイッチを切り、ACアダプタを抜いてください。

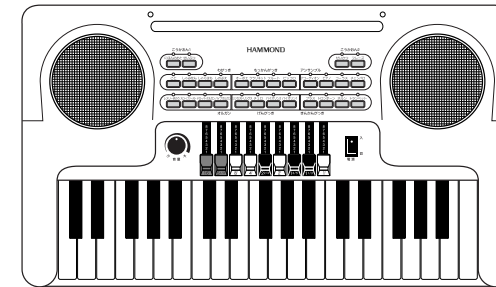
磁気を使用している製品の近くは避けて
本製品に搭載されているスピーカーは防磁型ではありませんので、テレビ、カセットテープ、フロッピーディスクなど、磁気を使用している製品の近くでお使いにならないでください。

お手入れはやわらかい布で
お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。

ご使用前に

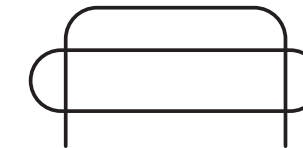
箱の中身を確認しましょう

ハモンド Jr. 本体



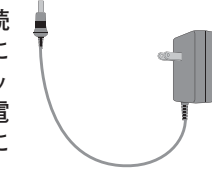
譜面立

Hammond Jr. の本体トップパネル上部の穴に差し込んで使用します。(図A)



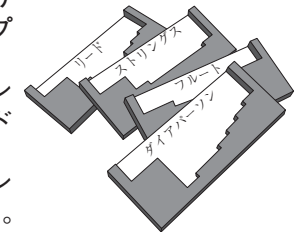
ACアダプタ (AD1-1010)

本体背面の「電源入力」に接続した後、家庭用コンセントに差し込み、本体の電源スイッチを「ON」にすると本体の電源は入り、使用できる状態になります。



ドローバー音色テンプレート (4種)

ドローバーを使った音色づくり (レジストレーション) 用のテンプレートです。「フルート系」・「ダイアパーソン系」・「ストリングス系」・「リード系」の4種類があります。 ※小冊子「アンサンブルチャレンジャー」に詳しい説明があります。



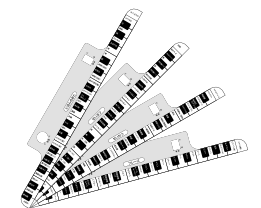
取扱説明書及び小冊子 (アンサンブルチャレンジャー)

本製品の取り扱いに関しては本書 (取扱説明書) を、ドローバーに関しての詳細は小冊子「アンサンブルチャレンジャー」をご覧ください。



効果音名シート (4種)

効果音と鍵盤の対応する位置を示したテンプレートです。それぞれ「にほんのおと」・「せいぶつ」・「せいかつ」・「フレーズ」の4種類があります。

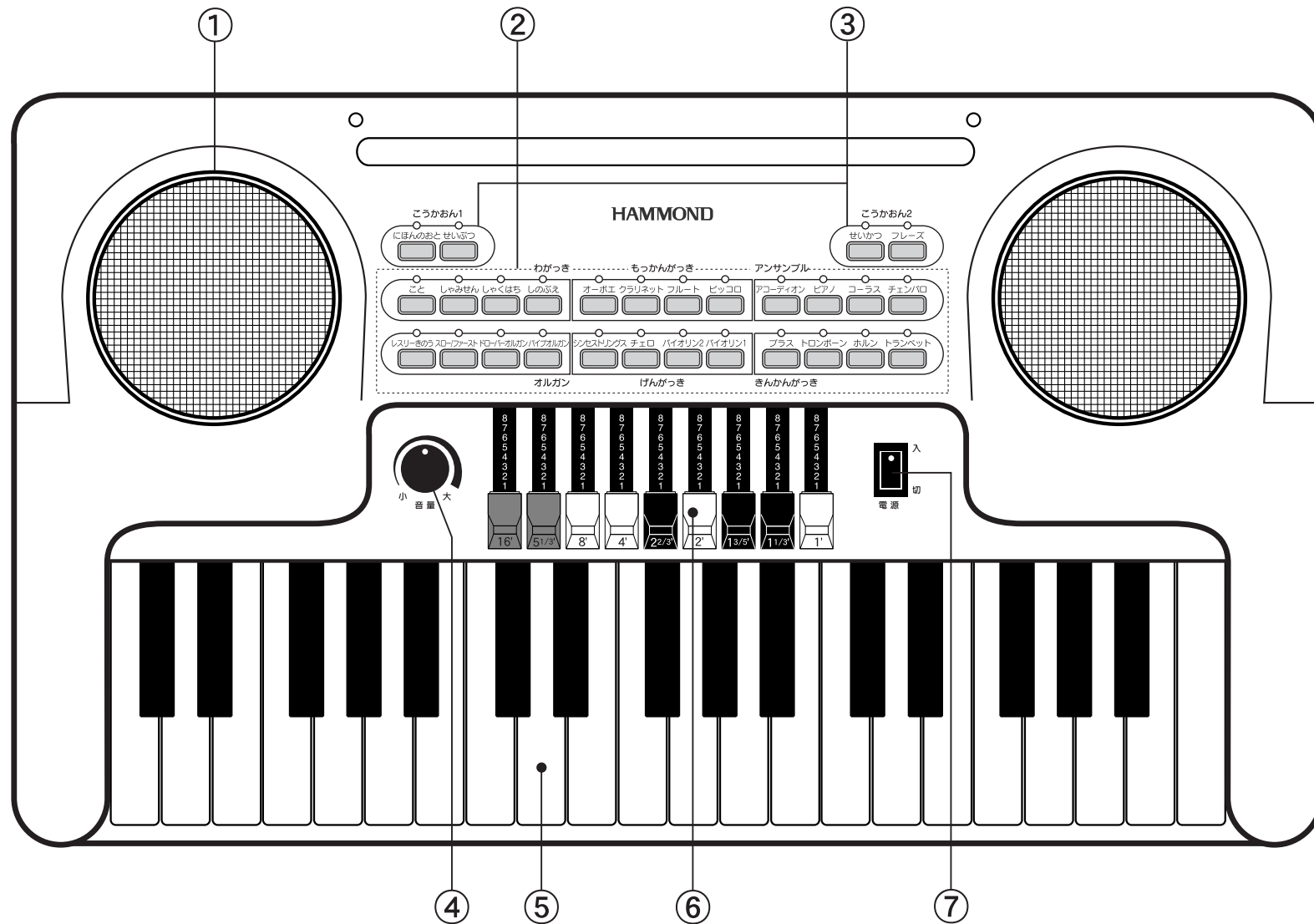


仕様

| | |
|--------|---|
| 鍵盤 | 37 鍵 (標準鍵盤) |
| 音色数 | 22 音色 効果音 143 種類 |
| 音源 | PCM VASEIII 音源 |
| 効果 | リバーブ ビブラート |
| コントロール | オクターブシフト (上下1オクターブ) 調律 (438 ~ 442Hz) エクスプレッション (外付けペダル別売) |
| 外部端子 | 外部入力 外部出力 (モノラル2系統) ヘッドホン出力 レスリー出力 エクスプレッションペダル入力 電源入力 |
| 出力 | 3W × 2 |
| スピーカー | 12cm × 2 |
| 電源電圧 | DC10-12V (ACアダプタ) |
| 寸法 | 幅 60 × 奥行 35 × 高さ 14cm |
| 重量 | 5.3kg |
| 付属品 | ACアダプタ 譜面立 ドローバー音色テンプレート(4種) 小冊子 (アンサンブルチャレンジャー) 効果音名シート |

各部の名称とはたらき

【トップパネル】



① (モニター) スピーカー
ここから音が聞こえます。

② 音色選択スイッチ
音色を選択するスイッチです。

③ 効果音スイッチ
効果音を選択するスイッチです。

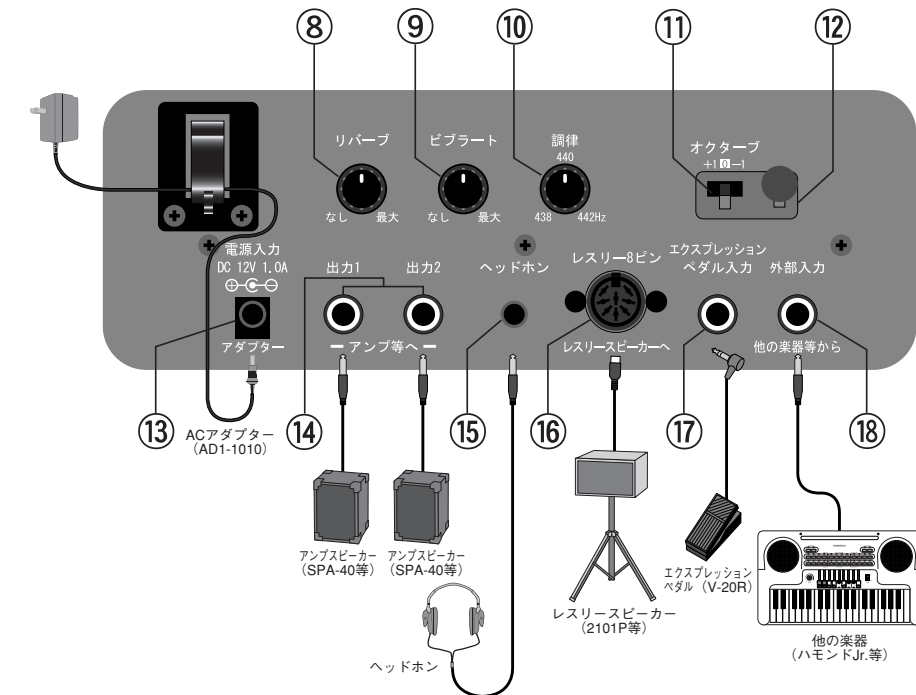
④ 音量つまみ
全体(モニタースピーカー・ヘッドホン出力・外部出力)の音量を調節します。

⑤ 鍵盤
電源スイッチを入れて鍵盤を押さえると音が鳴ります。電源投入時は「バイオリン1」の音色に設定されています。

⑥ ドローバー
「ドローバーオルガン」の音を調節します。音色スイッチで「ドローバーオルガン」を選択したときのみに有効になります。
※小冊子「アンサンブルチャレンジャー」に詳しい説明があります。

⑦ 電源スイッチ
スイッチを入れると電源が入ります。

【リアパネル】



⑧ リバーブ調節つまみ
音の臨場感を出したいときに使います。

⑨ ビブラート調節つまみ
各音色のビブラートの加減を調節します。
※ピアノ・シンセストリングス・チェンバロ
ドローバーオルガン・パイプオルガン・ブラス・ホルン・こと・しゃみせん・アコーディオン・コーラスは変化しません。

⑩ 調律つまみ
基本周波数を変えることができます。
中央でA=440Hzです。

⑪ オクターブ切替スイッチ
初期設定の音域(0)よりも1オクターブ低い音(-1)から1オクターブ高い音(+1)まで出すことができます。通常はストッパーがかかっているため、スイッチは動きません。

⑫ ストッパー
ストッパーの右側にあるつまみをゆるめるとオクターブ切替スイッチが使用できるようになります。

⑬ 電源入力
付属のACアダプター(AD1-1010)を接続します。ACアダプターのコードは図のようにフックに通して、コンセントへ差し込みご使用ください。

⑭ 出力1・出力2
外部アンプ等と接続するときに使用します。出力1・出力2ともモノラル、ラインレベルです。

⑮ ヘッドホン
ヘッドホンを接続します。モニタースピーカー(①)からは音が出なくなります。

⑯ レスリー8PIN
別売のレスリースピーカー(2101P等)を接続します。

⑰ エクスプレッションペダル入力
別売のエクスプレッションペダル(V-20R)を接続します。エクスプレッションペダルを使用することにより音量を足でコントロールすることができます。

⑱ 外部入力
 Hammond Jr. をアンプとして使うときに、他の楽器等を接続します。(モノラルラインレベル入力)
※外部入力の音は、「出力1・出力2・レスリースピーカー」には出力されません。

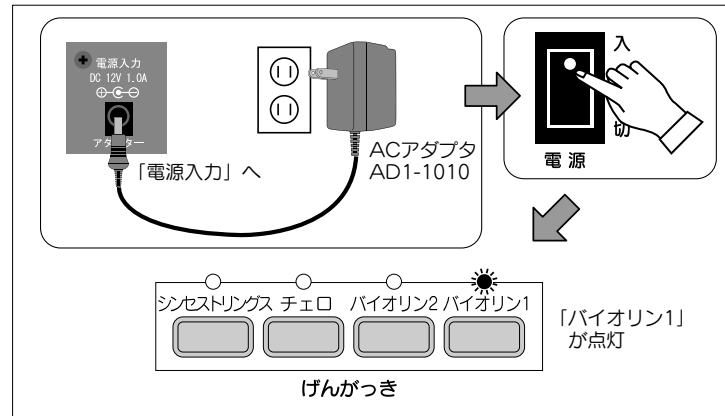
⚠ 注意
各機器との接続は、それぞれの電源を切った状態でおこなってください。電源が入っていると大きな雑音が出たり、機器に損傷を与えることがあります。

オルガンの音を出してみよう

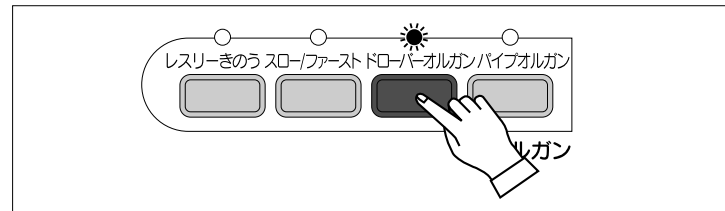
「ドローバーオルガン」の音を出してみよう

ドローバーについて詳しくは、小冊子「アンサンブルチャレンジャー」をご覧ください。

- 1 付属の「ACアダプター」をリアパネルの「電源入力」に接続して、家庭用コンセントに差し込み、「電源スイッチ」を入れます。電源を入れたときは「げんがつき『バイオリン1』」の音色になっています。「音量つまみ」を中ほどに上げておきましょう。
※音が出るようになるまで数秒かかります。

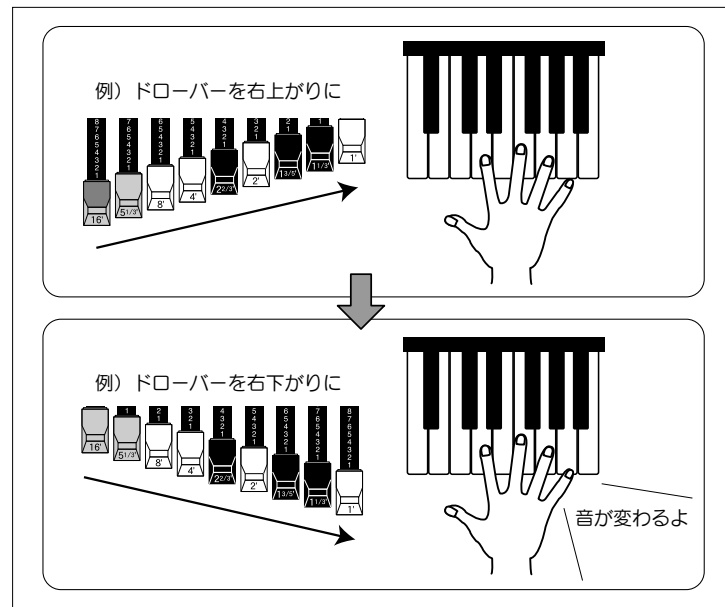


- 2 「音色選択スイッチ」の「オルガン『ドローバーオルガン』」を押しましょう。赤いランプがつかます。

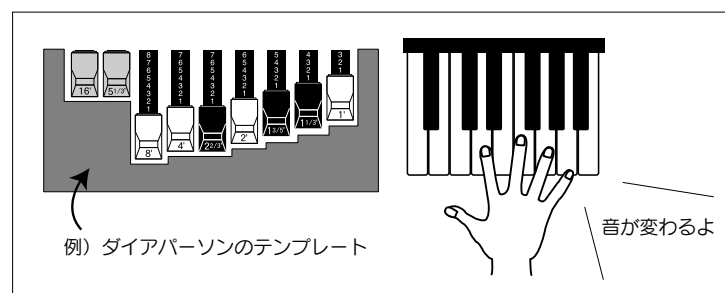
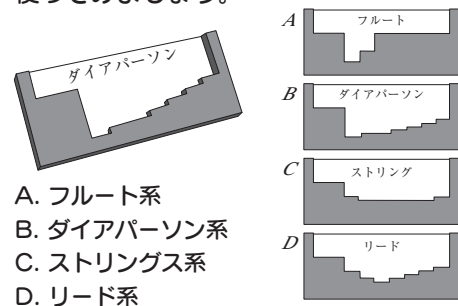


- 3 「ドローバー」を好きな形に引き出して、鍵盤を弾いてみましょう。

「ドローバー」をちがう形にして、もう一度鍵盤を弾いてみましょう。音が変わります。



- 4 付属の「ドローバー音色テンプレート」を使ってみましょう。

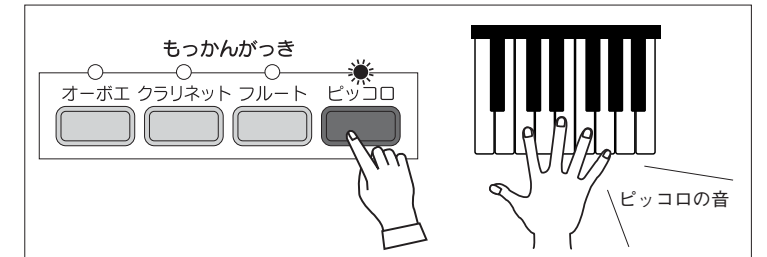


「ドローバーオルガン」以外の音を出してみよう

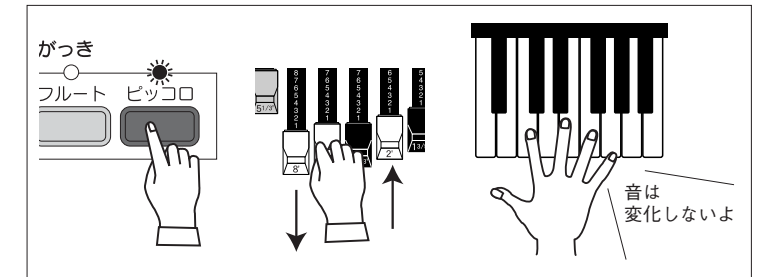
- 1 付属の「ACアダプター」をリアパネルの「電源入力」に接続して、家庭用コンセントに差し込み、「電源スイッチ」を入れます。電源を入れたときは「バイオリン1」の音色になっています。音量つまみを中ほどに上げておきましょう。
※音が出るようになるまで数秒かかります。

- 2 好きな「音色選択スイッチ」を押しましょう。赤いランプがつかます。

- 3 鍵盤を弾いてみましょう。2で選択した音色で音が鳴ります。



ドローバーは、「音色選択スイッチ」で「ドローバーオルガン」を選択したときのみ有効になります。他の音色を選択しているときには、「ドローバー」を引き出しても、音は変化しません。



「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」について

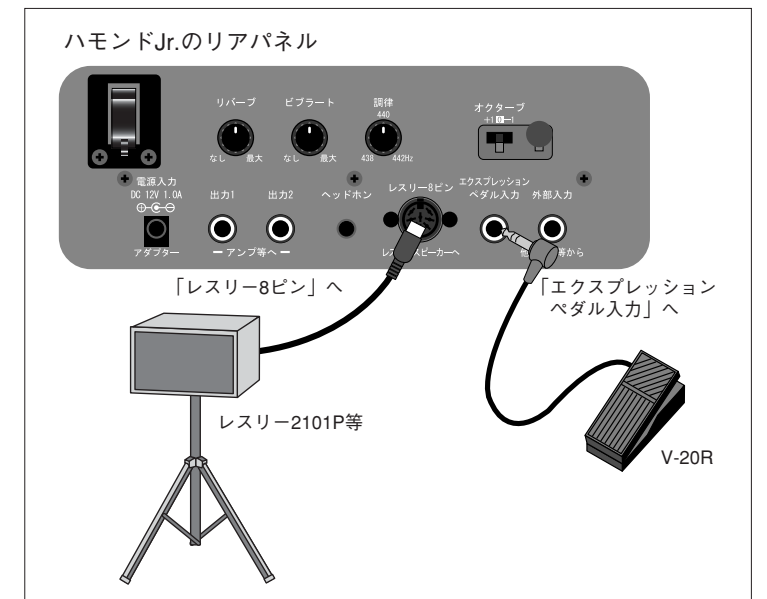
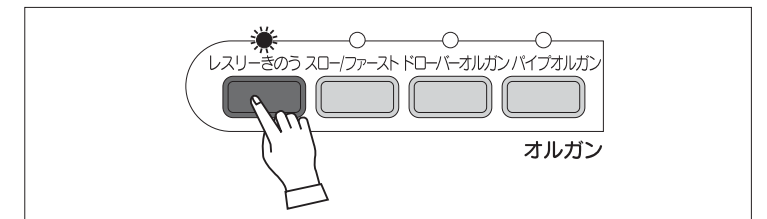
「レスリーきのう」・「スロー/ファースト」スイッチは、「ドローバーオルガン」スイッチを押した時に有効になります。

■ レスリーきのう
スイッチを押すと、レスリー機能（音にうねりを与える機能）が使えるようになります。

■ スロー/ファースト
「レスリーきのう」のスピードを切り替えます。ランプがついているとファースト、消えているとスローです。

別売のレスリースピーカー（レスリー-2101P等）とエクスペッションペダル（V-20R）を接続すると、ドローバーオルガンの演奏をより楽しむことができます。

- ※レスリースピーカーに接続した場合
- 本体のスピーカーから出る音にはレスリー効果はつきません。
- 本体の出力1・出力2からはドローバーの音は出力されません。

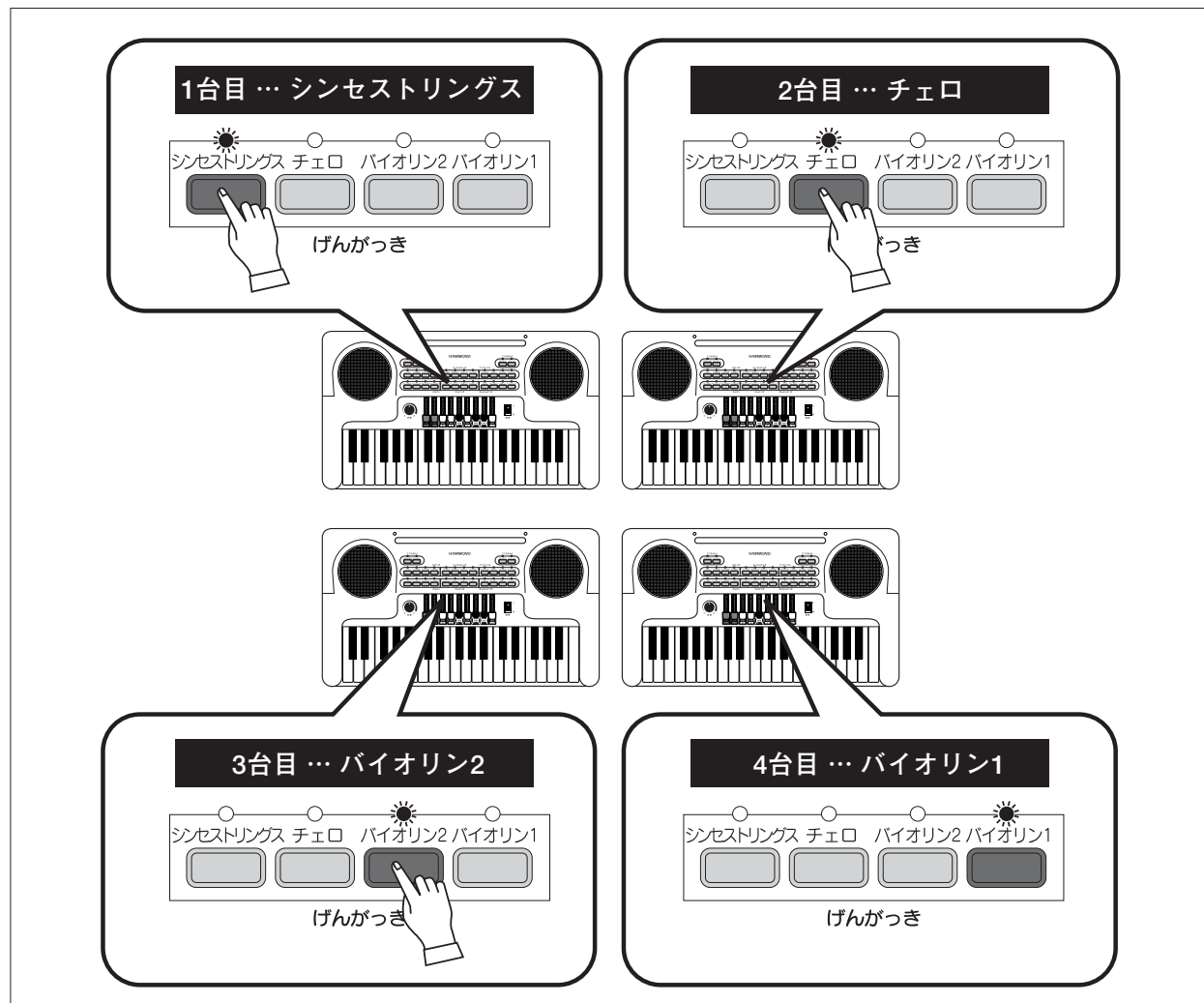


アンサンブルをしてみましょう

音色グループを生かしたアンサンブル

ハモンド Jr.の音色は、楽器の種類ごとにグループに分かれています。同じグループ内の音色でのアンサンブルは、音色同士が溶け合うキレイな響きになります。ここでは、ハモンド Jr.を4台用意し、「げんがっき」の音色グループを例にして、説明してみましょう。

- ① まずは1台目に「シンセストリングス」の音色を設定します。音色選択スイッチの「シンセストリングス」を押すと赤いランプがつきます。鍵盤を弾くと「シンセストリングス」の音が鳴ります。
- ② 同様に、残りの2台にそれぞれ「チェロ」・「バイオリン2」の音色を設定します。最後の1台は、電源スイッチを入れるだけです。(バイオリン1の音色に設定されているので)



- ③ 4台にそれぞれの音色が設定されたらアンサンブルしてみましょう。弦楽器の美しい響きになります。ここでは「げんがっき」の音色グループでのアンサンブルをご紹介しましたが、「わがっき」・「もっかんがっき」・「きんかんがっき」の、どの音色グループでアンサンブルしても美しい響きになります。

「アンサンブル」は、他の音色をサポートするような音色グループです。

ワンポイント!

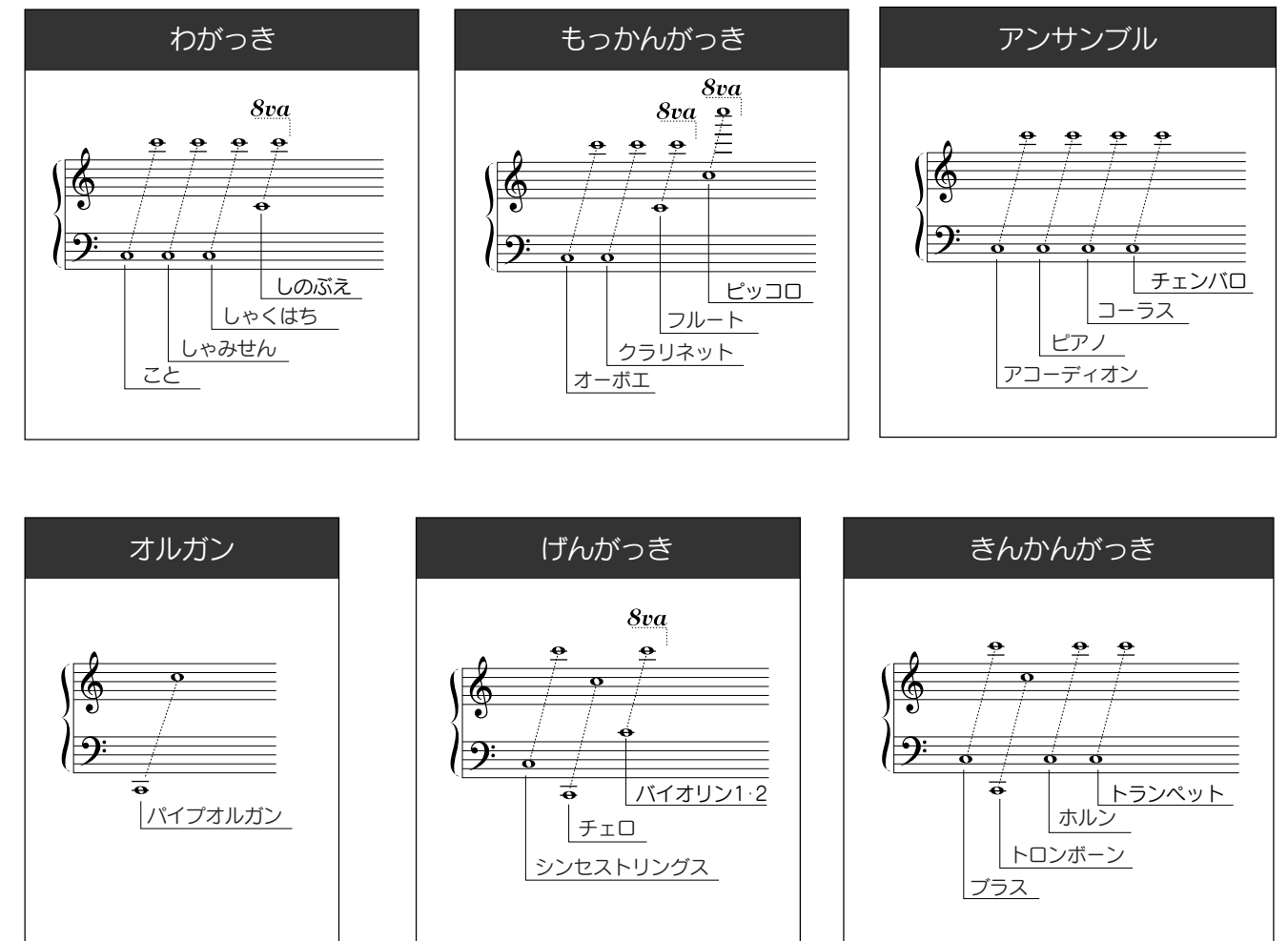
バスマスターEB-3000をアンサンブルに加え、低音パートを受け持たせるといっそう演奏が引き立ちます。



各音色と音域について

ハモンド Jr.の各音色は、その特長を最大限に引き出すため、音色別にもっとも適した音域になっています。下は、各音色の音域表です。*

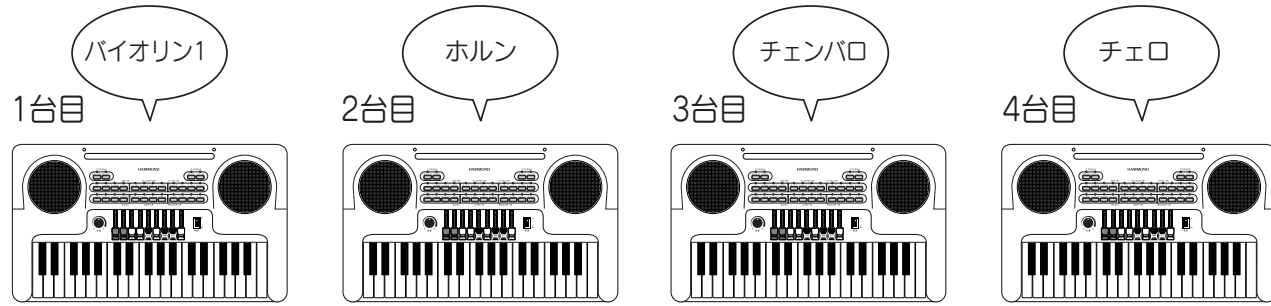
*この表はオクターブ切替スイッチ (P4 ⑩) が「0」のときのものです。オクターブを切り替えることによって、これより1オクターブ上がり (又は下がり) ます。



ピッコロなど高音の楽器は高い音域に、チェロなどの低音の楽器は、低い音域に設定されているのが分かります。これらの音色・音域をいかしたアンサンブルをしてみましょう。(P9)

各音色を生かしたアンサンブル

ハモンド Jr. を4台用意して、それぞれにバイオリン1、ホルン、チェンバロ、チェロの音色を設定します。みんなでアンサンブルをしてみましょう。



オーラ・リー

♩ = 92

バイオリン
ホルン
チェンバロ
チェロ

mp

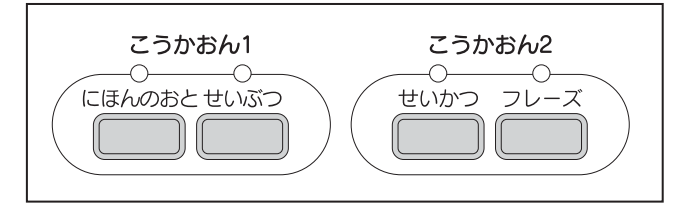
mf

f

※強弱の表現には、エクスプレッションペダル（無い場合は音量つまみ）を使います。

「こうかおん」を使ってみましょう

ハモンド Jr. は143種類の効果音を出すことができます。劇の効果音や歌の合いの手などに使ってみましょう。「こうかおん」は「にほんのおと」「せいぶつ」「せいかつ」「フレーズ」の4グループに分かれていて、スイッチを押すと、鍵盤一つ一つに割り当てられた効果音が鳴ります。下図は、グループごとに各鍵盤を押すと鳴る効果音の一覧です。



にほんのおと

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|-------|-------|-----|----------------|----|-----|-------|-----|-----|----|----------------|----|----|-----|------|-----|------|--------|--------|--------|--------|----|----|----|----|-------|---------|--------|--------|----|----|------|----|------|-------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | |
| 楽太鼓 | 杵打ち | 小鼓(タ) | 小鼓(ホ) | 拍子木 | 木魚 | りん | ほり貝 | ししおとし | たき火 | おぼけ | 雨 | かなづち | 波 | 川 | 大拍子 | 長胴太鼓 | 撥打ち | 桶胴太鼓 | 締太鼓(テ) | 締太鼓(ツ) | ささら(長) | ささら(短) | 鳴子 | 梵鐘 | 銅鑼 | 花火 | チャンバラ | 斬る(時代劇) | 雪道(左足) | 雪道(右足) | 嵐 | 風 | のこぎり | 風鈴 | とつふや | チャルメラ | |
| c | | | | | c ¹ | | | | | | | c ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | c ³ |

せいぶつ

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----|----|----|------|----------------|---|------|------|------|------|------|----------------|--------|--------|------|-----|------|------|-----|------|------|----|------|----|------|----|------|------|------|------|------|------|----|----|------|----|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | |
| くまのしっぽ | からす | かめ | 羽音 | 犬(中) | 牛 | 象 | 馬の足音 | すずむし | まつむし | くつむし | こおろぎ | 池の鯉(1) | 池の鯉(2) | 水(サブン) | かっこう | すずめ | ふくろう | にわとり | あひる | 犬(大) | 犬(小) | 猫 | 羊・山羊 | 馬 | ライオン | せみ | すずむし | まつむし | ウマオイ | くつむし | こおろぎ | 蛙の合唱 | 蚊 | 蝶 | 赤ちゃん | 足音 | |
| c | | | | | c ¹ | | | | | | | c ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | c ³ |

せいかつ

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------|------|-----|-----|----------------|------|------|----|-----|--------|----|----------------|---------|-----|------|------|--------|----|-----|----|----|-----|------|--------|-----|------|------|------|------|---------|----|--------|-------|------|--------|----|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | |
| クラクション | ウィンカー | トラック | バイク | 機関車 | 電車のドア | 踏み切り | ロケット | 漁船 | 救急車 | 電話(ベル) | 時報 | ガソリン | 学校のチャイム | 掃除機 | エンジン | ブレーキ | バックフザー | 渋滞 | バイク | 汽笛 | 電車 | 新幹線 | 発車ベル | ヘリコプター | 飛行機 | 船の汽笛 | パトカー | 工事現場 | 非常ベル | 電話(通話中) | 時計 | 目覚まし時計 | ママチャリ | パソコン | ドアチャイム | | |
| c | | | | | c ¹ | | | | | | | c ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | c ³ |

フレーズ

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|------|------|--------|----------------|---------|---------|-----|-----|-----|-----|----------------|----|------|-------|----|---------|-----|------|--------|------|------|----|-----|------|------|-------|----|------|----|-----|-----|------|---------|---------|--------|----------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 32 | 33 | 34 | 35 | 36 | 37 | |
| オープニング | エンディング | ロンリー | メモリー | クエスチョン | 場面転換(1) | 場面転換(2) | ゲームオーバー | ペタン | トイレ | アップ | ダウン | パンッ | 井戸 | チュリン | 起立・着席 | 礼 | ファンファーレ | ホラー | ミス터리 | デンジャヤー | ハッピー | ピンポン | ブー | コケッ | ボヨヨン | キラキラ | ドッカーン | ガン | カキーン | ブン | ベチャ | カーン | パシーン | ボム(パンチ) | バリーン(皿) | ドク(心臓) | |
| c | | | | | c ¹ | | | | | | | c ² | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | c ³ |